

# 特殊詐欺対策通信

## 特殊詐欺発生状況 ▶ 令和4年1月～11月の状況

11月中	件数	金額	1～11月	件数	金額
R4年	10	約3,390万円	R4年	141	約2億8,260万円
R3年	4	約580万円	R3年	108	約2億6,420万円
増減	+6	約2,800万円	増減	+33	約+1,840万円

## 手口ピックアップ!

医師を名乗るオレオレ詐欺を認知!

11月中は、**医師**を名乗る者から「息子さんが喉の病気で病院に来ている。」などの電話から始まる**オレオレ詐欺**を認知しました。

### オレオレ詐欺の一例

自宅の固定電話に医師を名乗る者から「息子さんが喉の病気で診察に来ている。」などと電話があり、電断する。

自宅の固定電話に息子を名乗る者からガラガラ声で「喉の痛みを感じて病院に来ている。」と電話がある。

さらに、息子を名乗る者から「病院で財布と携帯電話を無くしてしまった。」「財布に会社のキャッシュカードが入っていたので振込みができない。」「決算でお金が必要なのに足りない。」などと言われ、「お金を用意できるか。」と金銭の工面を依頼する相談がある。

被害者が金銭を用意すると、再度、息子を名乗る者から電話があり、「吐血したのでお金を取りにいけない。」などと何らかの理由をつけて、別の者が金銭を取りに行くと言われる。

上司の息子を名乗る者など他人が被害者の自宅に現れ、用意した金銭を渡す。

**被害**

## トピックス ▶

### 特殊詐欺被害の未然防止

11月中、作東郵便局では、「未払い金がある。支払わなければ裁判になる。」などの電話を受けて、支払い金を用意するために来店した来店客に局員が事情を聞いて詐欺と見破り、架空料金請求詐欺被害を未然に防止することができました。また、ローソン岡山辛川西店、セブンイレブン岡山樫津店等では、電子マネーカードを購入しようとした来店客に店員が声を掛けたことにより、架空料金請求詐欺被害を未然に防止することができました。このほかにも、金融機関やコンビニエンスストアで合計28件の特殊詐欺被害を未然に防止することができました。

### ココに「技あり」!

各店舗において、利用客に対し、声掛けや、しっかりと話を聞いていただいたことで特殊詐欺を見破り、被害を未然に防止することができた好事例です。